

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-01		
施設名	三河島保育園				
所在地	荒川三丁目54番1号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和57年 185,555	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和57年11月15日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和57年11月15日	職員数	25	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	1059.00m ² m ²			
	延床面積	847.09m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	121	122	120	121	123
	実施定員数(人)(4月1日現在)	125	124	124	124	124
に指定 等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

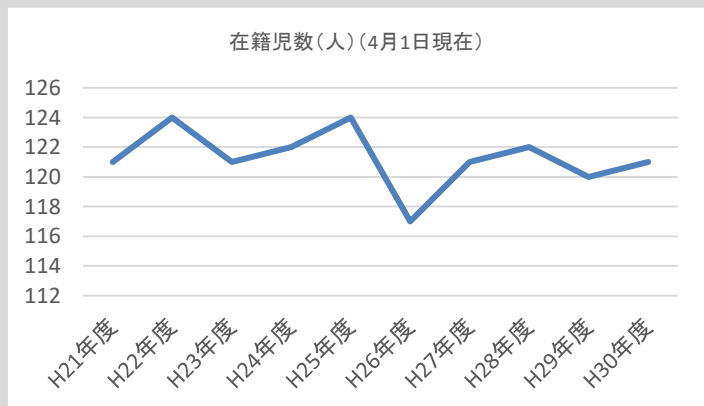
行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額		
	行政費用	給与関係費	141,275	138,714	▲ 2,561	地方税等	0	0	0	
	物件費	55,438	57,868	2,430	国庫支出金	0	0	0		
	維持補修費	1,330	799	▲ 531	都支出金	481	545	64		
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0		
	補助費等	32	32	0	使用料及び手数料	26,921	26,611	▲ 310		
	減価償却費	5,010	5,010	0	その他	0	0	0		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	70	65	▲ 5	行政収入合計(a)	27,402	27,156	▲ 246		
	賞与・退職給与引当金繰入額	34,915	7,687	▲ 27,228	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 210,668	▲ 183,019	27,649		
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 819	▲ 774	45		
	行政費用合計(b)	238,070	210,175	▲ 27,895	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 211,487	▲ 183,793	27,694		
	特別費用(g)	596	1,243	647	特別収入(f)	0	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 596	▲ 1,243	▲ 647	当期収支差額(e)+(h)	▲ 212,083	▲ 185,036	27,047		
貸借対照表	流動資産	収入未済	▲ 338	15,865	16,203	流動負債	12,040	12,280	240	
		不納欠損引当金	▲ 70	▲ 65	5	還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	4,548	4,593	45	
	固定資産	有形固定資産	10,206	5,196	▲ 5,010	賞与引当金	7,492	7,687	195	
			土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
			建物	185,555	185,555	0	固定負債	187,970	166,644	▲ 21,326
			建物減価償却累計額	▲ 175,349	▲ 180,359	▲ 5,010	特別区債	73,950	69,357	▲ 4,593
			工作物等	2,080	2,080	0	退職給与引当金	114,020	97,287	▲ 16,733
		工作物等減価償却累計額	▲ 2,080	▲ 2,080	0	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	200,010	178,924	▲ 21,086	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 190,212	▲ 156,628	33,584		
	その他の固定資産	0	1,300	1,300	正味財産の部合計	▲ 190,212	▲ 156,628	33,584		
	資産の部合計	9,798	22,296	12,498	負債及び正味財産の部合計	9,798	22,296	12,498		

備考 行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	92	95	97.2	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	43	43	43.1	
	1㎡当たりコスト(円)	-	276,254	281,045	248,114	
	人にかかるコストの割合(%)	-	71	74.0	69.7	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,918,132	1,983,917	1,736,983	
	受益者負担比率(%)	-	10	11	12.7	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<input type="radio"/> 利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 <input type="radio"/> 本園は、平成25年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-02			
施設名	東尾久保育園					
所在地	東尾久二丁目28番3号					
部課名	子育て支援部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和39年	42,920	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	昭和39年5月27日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和39年5月27日	職員数	18	0		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階			
面積	敷地面積			752.09m ²	m ²	
	延床面積			505.12m ²	m ²	
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間		から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする1歳児以降の幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	96	96	92	90	95
	実施定員数(人)(4月1日現在)	98	98	98	98	98
に指定 等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

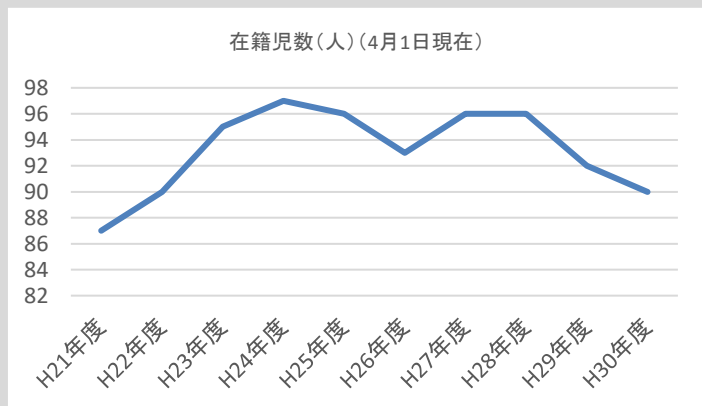
行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	行政費用	給与関係費	93,516	97,174	3,658	地方税等	0	0
	物件費	47,938	49,043	1,105	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	839	2,362	1,523	都支出金	199	1,103	904
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	28	28	0	使用料及び手数料	16,796	17,851	1,055
	減価償却費	0	0	0	その他	466	10	▲456
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	17,461	18,964	1,503
	賞与・退職給与引当金繰入額	23,112	5,385	▲17,727	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲147,972	▲135,028	12,944
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	165,433	153,992	▲11,441	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲147,972	▲135,028	12,944
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	190	138	▲52
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	190	138	▲52	当期収支差額(e)+(h)	▲147,782	▲134,890	12,892
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産	収入未済	1,079	1,089	10	流動負債	4,959	5,385
	不納欠損引当金	▲227	▲89	138	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	27,301	27,301	0	賞与引当金	4,959	5,385	426
	土地	27,301	27,301	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	42,920	42,920	0	固定負債	75,474	68,153	▲7,321
	建物減価償却累計額	▲42,920	▲42,920	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	555	555	0	退職給与引当金	75,474	68,153	▲7,321
	工作物等減価償却累計額	▲555	▲555	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	80,433	73,538	▲6,895
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲52,280	▲45,237	7,043
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲52,280	▲45,237	7,043
	資産の部合計	28,153	28,301	148	負債及び正味財産の部合計	28,153	28,301	148

備考 行政費用のうち約6割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	65	65	65.4	
	1㎡当たりコスト(円)	-	315,745	327,512	304,862	
	人にかかるコストの割合(%)	-	69	71	66.6	
	園児1人当たりの年間コスト(千円)	-	1,661,345	1,798,185	1,711,022	
	受益者負担比率(%)	-	11	10	11.6	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は、平成18年度に大規模改修工事、平成27年度に給排水設備改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-03		
施設名	東日暮里保育園				
所在地	東日暮里六丁目28番15号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和43年 31,052			
	増改築①	平成13年 11,012			
併設施設					
竣工年月日	昭和43年1月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和43年1月23日	職員数	27	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	1556.06m ² m ²			
	延床面積	843.64m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	124	128	128	128	0
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	125	125	130	130	0
に指定 等する 費理						
備考	令和元年度廃園					

III 財務諸表

(単位:千円)

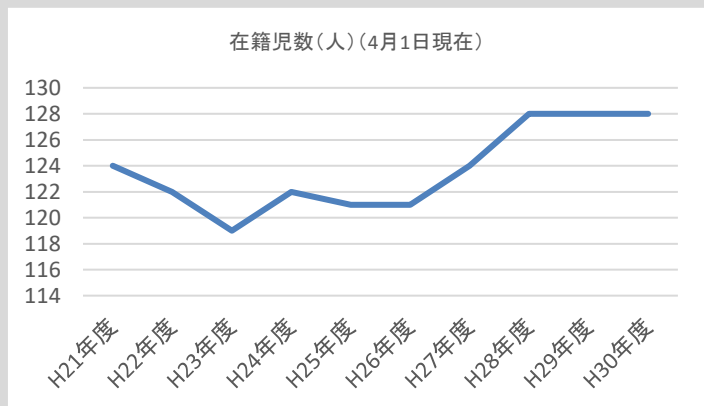
	勘定科目			H29年度	H30年度	差額	勘定科目			H29年度	H30年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	行政収入合計	行政収支差額			
	給与関係費			177,885	169,761	▲ 8,124	地方税等		0	0	0	
	物件費			56,188	58,376	2,188	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			2,710	393	▲ 2,317	都支支出金		272	239	▲ 33	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			32	32	0	使用料及び手数料		27,949	30,449	2,500	
	減価償却費			297	297	0	その他		1,171	10	▲ 1,161	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			93	0	▲ 93	行政収入合計(a)		29,392	30,698	1,306	
	賞与・退職給与引当金繰入額			43,963	9,408	▲ 34,555	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 251,814	▲ 207,569	44,245	
	その他行政費用			38	0	▲ 38	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			281,206	238,267	▲ 42,939	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 251,814	▲ 207,569	44,245	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		0	45	45	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	45	45	当期収支差額(e)+(h)		▲ 251,814	▲ 207,524	44,290	
貸借対照表	勘定科目			H29年度	H30年度	差額	勘定科目			H29年度	H30年度	差額
	流動資産	収入未済		536	546	10	流動負債		9,433	9,408	▲ 25	
		不納欠損引当金		▲ 93	▲ 48	45	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産		387,537	387,239	▲ 298	賞与引当金		9,433	9,408	▲ 25	
		土地		381,579	381,579	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		42,065	42,065	0	固定負債		143,566	119,062	▲ 24,504	
		建物減価償却累計額		▲ 36,107	▲ 36,404	▲ 297	特別区債		0	0	0	
		工作物等		3,474	3,474	0	退職給与引当金		143,566	119,062	▲ 24,504	
		工作物等減価償却累計額		▲ 3,474	▲ 3,474	0	その他の固定負債		0	0	0	
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		152,999	128,470	▲ 24,529			
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		234,981	259,267	24,286			
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		234,981	259,267	24,286			
資産の部合計		387,980	387,737	▲ 243	負債及び正味財産の部合計		387,980	387,737	▲ 243			

備考 行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	86	87	87.6	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	54	54	54.2	
	1㎡当たりコスト(円)	-	281,243	333,325	282,427	
	人にかかるコストの割合(%)	-	75	79	75.2	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,853,655	2,196,922	1,861,461	
	受益者負担比率(%)	-	11	10	12.8	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や給与関係費等の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持	● 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	● 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○日暮里地域における公共施設の順次建替え・更新計画に基づき、西日暮里二丁目に移転・民設民営化した。					
課題に対する現時点での考え						
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-04		
施設名	西尾久保育園				
所在地	西尾久五丁目3番17号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和44年 27,645	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和44年3月3日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和44年3月3日	職員数	17	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	721.42m ² m ²			
	延床面積	510.01m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする1歳児以降の幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	67	71	71	70	69
	実施定員数(人)(4月1日現在)	72	72	72	72	72
に指定 等 管理 費						
備考						

III 財務諸表

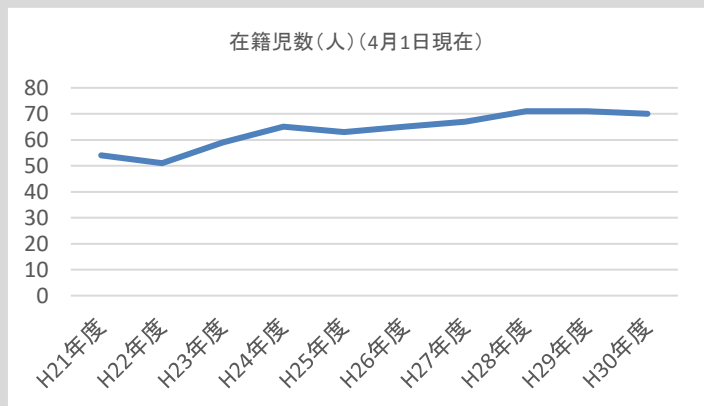
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	97,499	91,667	▲ 5,832	地方税等	0	0	0
	物件費	32,107	39,804	▲ 7,697	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	1,376	264	▲ 1,112	都支出金	170	338	168
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	28	28	0	使用料及び手数料	11,802	11,328	▲ 474
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	2	24	22	行政収入合計(a)	11,972	11,666	▲ 306
	賞与・退職給与引当金繰入額	24,096	5,080	▲ 19,016	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 143,136	▲ 125,201	17,935
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	155,108	136,867	▲ 18,241	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 143,136	▲ 125,201	17,935
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 143,136	▲ 125,201	17,935	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	5,170	5,080	▲ 90
	収入未済	863	946	83	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 158	▲ 182	▲ 24	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	5,170	5,080	▲ 90
	有形固定資産	32,736	32,736	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	32,736	32,736	0	固定負債	78,689	64,290	▲ 14,399
	建物	27,645	27,645	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 27,645	▲ 27,645	0	退職給与引当金	78,689	64,290	▲ 14,399
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	83,859	69,370	▲ 14,489
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 50,418	▲ 35,870	14,548
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 50,418	▲ 35,870	14,548	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	33,441	33,500	59	
資産の部合計	33,441	33,500	59					
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	60.0	60.0	60.0	
	1㎡当たりコスト(円)	-	287,550	304,127	268,361	
	人にかかるコストの割合(%)	-	76	78	70.7	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	2,065,538	2,184,620	1,955,243	
	受益者負担比率(%)	-	8	8	8.3	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や給与関係費等の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> その他(移転)					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<p>○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画において、移転が位置付けられている。</p> <p>○それまでの間、利用者にとって安全・安心な施設環境を確保できるよう、計画的な点検・修繕を行う。</p> <p>○本園は大規模改修工事を行っていないため、外壁の浮やクラックが発生している、門扉などの鉄部金物が腐食しているなど、施設が相当程度老朽化しており、早期に建替え等を検討する必要がある。</p>					
課題に対する現時点での考え	○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画に基づき、宮前公園内に移転する予定である。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-05		
施設名	第二南千住保育園				
所在地	南千住二丁目21番6号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和44年 41,907			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和44年8月29日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和44年8月29日	職員数	29	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	1577.73m ² m ²			
	延床面積	886.34m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	130	132	130	128	122
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	133	133	133	133	133
に指定 等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

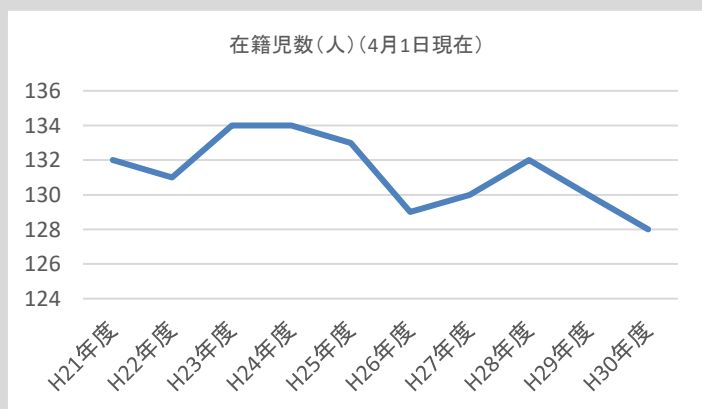
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	178,686	154,714	▲ 23,972	地方税等	0	0	0
	物件費	52,666	57,850	▲ 5,184	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	3,667	411	▲ 3,256	都支出金	306	215	▲ 91
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	32	32	0	使用料及び手数料	29,137	31,348	2,211
	減価償却費	54	106	52	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	34	160	126	行政収入合計(a)	29,443	31,563	2,120
	賞与・退職給与引当金繰入額	44,161	8,574	▲ 35,587	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 252,056	▲ 190,284	61,772
	その他行政費用	2,199	0	▲ 2,199	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	281,499	221,847	▲ 59,652	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 252,056	▲ 190,284	61,772
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 252,056	▲ 190,284	61,772
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	9,476	8,574	▲ 902
	収入未済	788	788	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 34	▲ 194	▲ 160	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	9,476	8,574	▲ 902
	有形固定資産	417,273	417,167	▲ 106	その他の流動負債	0	0	0
	土地	414,042	414,042	0	固定負債	144,213	108,508	▲ 35,705
	建物	41,907	41,907	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 41,907	▲ 41,907	0	退職給与引当金	144,213	108,508	▲ 35,705
	工作物等	10,980	10,980	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 7,749	▲ 7,855	▲ 106	負債の部合計	153,689	117,082	▲ 36,607
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	264,338	300,679	36,341
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	264,338	300,679	36,341
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	418,027	417,761	▲ 266	
資産の部合計	418,027	417,761	▲ 266					
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	99	94	94.1	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	64	61	61.4	
	1㎡当たりコスト(円)	-	294,056	317,597	250,296	
	人にかかるコストの割合(%)	-	77	79	73.6	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,974,497	2,165,377	1,733,180	
	受益者負担比率(%)	-	11.0	10	14.1	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や給与関係費等の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<input type="radio"/> 利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 <input type="radio"/> 本園は平成19年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-06		
施設名	荒川保育園				
所在地	荒川五丁目50番15号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和45年 39,196	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設	花の木ひろば館				
竣工年月日	昭和45年10月24日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和45年10月24日	職員数	23	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階のうち1、2階		
面積	敷地面積	1157.99m ² m ²			
	延床面積	786.26m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署	児童青少年課				
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	100	96	96	93	99
	実施定員数(人)(4月1日現在)	101	102	102	102	102
に指定 等 管理 費						
備考						

III 財務諸表

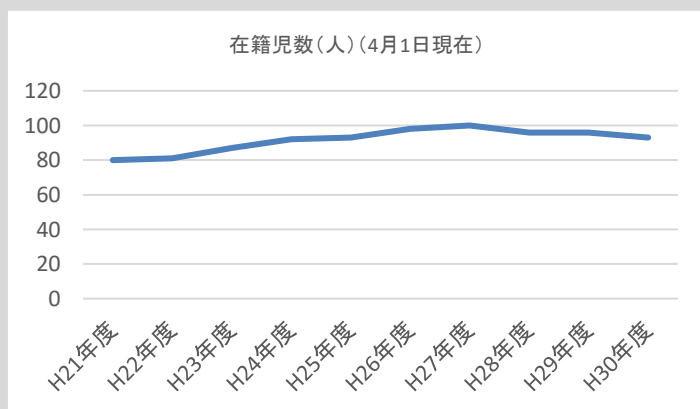
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	127,744	126,812	▲ 932	地方税等	0	0	0
	物件費	46,687	50,789	4,102	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	975	328	▲ 647	都支出金	214	30	▲ 184
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	29	29	0	使用料及び手数料	20,917	19,053	▲ 1,864
	減価償却費	0	0	0	その他	330	102	▲ 228
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	42	0	▲ 42	行政収入合計(a)	21,461	19,185	▲ 2,276
	賞与・退職給与引当金繰入額	31,571	7,028	▲ 24,543	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 185,798	▲ 165,801	19,997
	その他行政費用	211	0	▲ 211	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	207,259	184,986	▲ 22,273	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 185,798	▲ 165,801	19,997
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	38	38
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	38	38	当期収支差額(e)+(h)	▲ 185,798	▲ 165,763	20,035	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	6,774	7,028	254
	収入未済	480	480	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 42	▲ 4	38	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	6,774	7,028	254
	有形固定資産	107,389	107,389	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	107,389	107,389	0	固定負債	103,099	88,939	▲ 14,160
	建物	39,196	39,196	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 39,196	▲ 39,196	0	退職給与引当金	103,099	88,939	▲ 14,160
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	109,873	95,967	▲ 13,906
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 2,046	11,898	13,944
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 2,046	11,898	13,944	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	107,827	107,865	38	
資産の部合計	107,827	107,865	38					
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	58	58	57.5	
	1㎡当たりコスト(円)	-	254,675	263,601	235,273	
	人にかかるコストの割合(%)	-	73	77	72.4	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	2,085,841	2,158,948	1,989,097	
	受益者負担比率(%)	-	10	10	10.3	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<p>○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。</p> <p>○本園は平成20年度に大規模改修工事を行っているが、園庭の砂が保育室内に入り込む、雨天時の水はけが悪い、本館南側のブロック塀に亀裂が見られるなど、特に外構部分に課題がある。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。</p> <p>○園庭および本館南側のブロック塀については、令和元年度に改修工事を行う予定である。</p>					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-07		
施設名	西日暮里保育園				
所在地	西日暮里六丁目25番3号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和47年 125,897	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設	西日暮里六丁目障害者支援施設				
竣工年月日	昭和47年3月6日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和47年3月6日	職員数	28	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階のうち1、2階		
面積	敷地面積	1268.01m ² m ²			
	延床面積	934.23m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署	障害者福祉課				
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業、一時保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	127	133	131	126	133
	実施定員数(人)(4月1日現在)	131	135	135	135	135
に指定 等 管理 費						
備考						

III 財務諸表

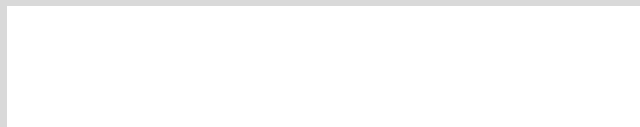
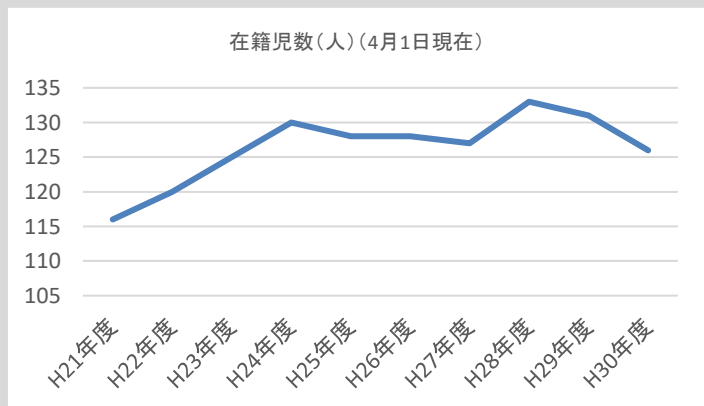
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	154,806	154,909	103	地方税等	0	0	0
	物件費	56,018	58,885	2,867	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	630	4,579	3,949	都支出金	521	612	91
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	32	32	0	使用料及び手数料	32,236	33,120	884
	減価償却費	0	0	0	その他	67	0	▲67
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	4	4	行政収入合計(a)	32,824	33,732	908
	賞与・退職給与引当金繰入額	38,259	8,585	▲29,674	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲216,921	▲193,262	23,659
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	249,745	226,994	▲22,751	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲216,921	▲193,262	23,659
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	87	0	▲87
特別収支差額(f)-(g)=(h)	87	0	▲87	当期収支差額(e)+(h)	▲216,834	▲193,262	23,572	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	8,209	8,585	376
	収入未済	114	114	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	▲4	▲4	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	8,209	8,585	376
	有形固定資産	174,793	174,793	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	174,793	174,793	0	固定負債	124,940	108,646	▲16,294
	建物	65,799	65,799	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲65,799	▲65,799	0	退職給与引当金	124,940	108,646	▲16,294
	工作物等	120	120	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲120	▲120	0	負債の部合計	133,149	117,231	▲15,918
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	41,758	57,672	15,914
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	41,758	57,672	15,914	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	174,907	174,903	▲4	
資産の部合計	174,907	174,903	▲4					
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	56	56	56.3	
	1㎡当たりコスト(円)	-	251,319	267,327	242,974	
	人にかかるコストの割合(%)	-	77	77	72.0	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,765,338	1,906,450	1,801,540	
	受益者負担比率(%)	-	13	13	14.6	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<input type="radio"/> 利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 <input type="radio"/> 本園は平成20年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-08		
施設名	第二東日暮里保育園				
所在地	東日暮里一丁目17番21号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和48年 84,499			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和48年3月8日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和48年3月8日		職員数	26	0
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		階層	地上14階のうち1、2階	
面積	敷地面積			1439.53m ²	m ²
	延床面積			1091.06m ²	m ²
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業、一時保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	121	121	119	121	123
実施定員数(人)(4月1日現在)	125	125	125	125	125	
に指定 等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

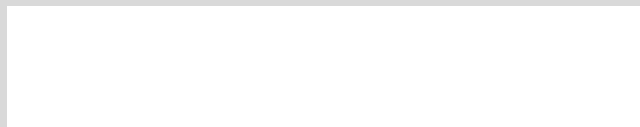
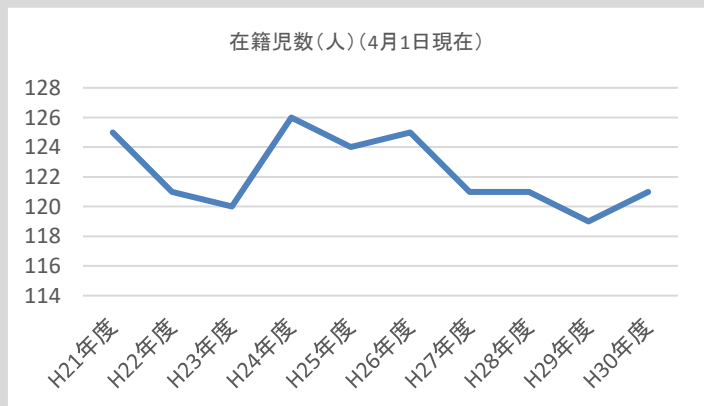
行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	行政費用	給与関係費	130,926	137,500	6,574	行政収入	地方税等	0
	物件費	56,203	57,723	1,520		国庫支出金	0	0
	維持補修費	5,714	1,810	▲ 3,904		都支出金	472	543
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0
	補助費等	32	32	0		使用料及び手数料	21,605	25,178
	減価償却費	0	0	0		その他	10	10
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	68	68		行政収入合計(a)	22,087	25,731
	賞与・退職給与引当金繰入額	32,358	7,620	▲ 24,738		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 203,146	▲ 179,173
	その他行政費用	0	151	151		金融収支差額(d)	0	0
	行政費用合計(b)	225,233	204,904	▲ 20,329		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 203,146	▲ 179,173
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	311	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	311	0	▲ 311		当期収支差額(e)+(h)	▲ 202,835	▲ 179,173
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産	収入未済	384	394	10	流動負債	6,943	7,620
	不納欠損引当金	0	▲ 68	▲ 68		還付未済金	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0
	有形固定資産	0	0	0		賞与引当金	6,943	7,620
	土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
	建物	84,499	84,499	0		固定負債	105,668	96,436
	建物減価償却累計額	▲ 84,499	▲ 84,499	0		特別区債	0	0
	工作物等	205	205	0		退職給与引当金	105,668	96,436
	工作物等減価償却累計額	▲ 205	▲ 205	0		その他の固定負債	0	0
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	112,611	104,056
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	▲ 112,227	▲ 103,730
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	▲ 112,227	▲ 103,730
	資産の部合計	384	326	▲ 58		負債及び正味財産の部合計	384	326

備考 行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	55.0	55.0	55.0	
	1㎡当たりコスト(円)	-	188,528	206,435	187,803	
	人にかかるコストの割合(%)	-	73	73	70.8	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,699,961	1,892,714	1,693,421	
	受益者負担比率(%)	-	10	10	12.3	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や維持補修費の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は大規模改修工事を行っていないため、早急の実施に向けた検討をする必要がある。 ○東日暮里一丁目アパート内にあるが、建物は区が所有している。 ○東日暮里一丁目アパートは平成26年度に耐震補強工事を実施している。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-09		
施設名	熊野前保育園				
所在地	東尾久八丁目23番9号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和50年 158,150	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年8月4日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和50年8月4日	職員数	24	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	1045.30m ² m ²			
	延床面積	904.07m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	から まで		
事業内容	保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	104	95	103	104	105
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	104	104	110	110	110
に指定 等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

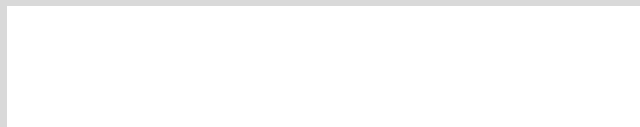
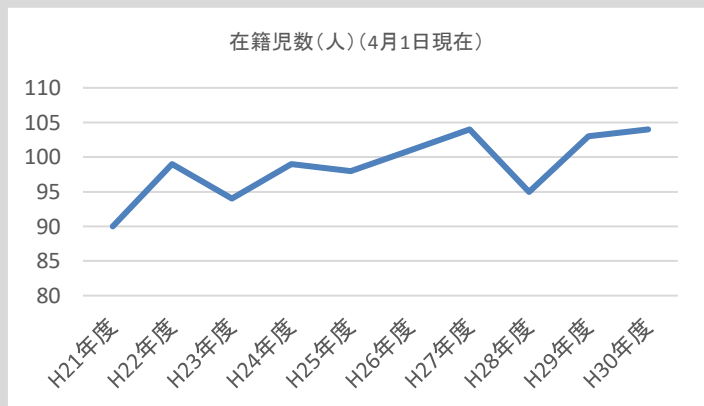
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	134,509	137,500	2,991	地方税等	0	0	0
	物件費	44,959	43,910	▲ 1,049	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	768	996	228	都支出金	225	216	▲ 9
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	29	29	0	使用料及び手数料	24,405	22,503	▲ 1,902
	減価償却費	762	762	0	その他	10	0	▲ 10
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	24,640	22,719	▲ 1,921
	賞与・退職給与引当金繰入額	33,243	7,620	▲ 25,623	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 189,630	▲ 168,098	21,532
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	214,270	190,817	▲ 23,453	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 189,630	▲ 168,098	21,532
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 189,630	▲ 168,098	21,532	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	208	208	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	7,133	7,620	487
	有形固定資産	208,050	207,288	▲ 762	その他の流動負債	0	0	0
	土地	190,004	190,004	0	固定負債	108,559	96,436	▲ 12,123
	建物	176,957	176,957	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 158,912	▲ 159,673	▲ 761	退職給与引当金	108,559	96,436	▲ 12,123
	工作物等	7,822	7,822	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 7,822	▲ 7,822	0	負債の部合計	115,692	104,056	▲ 11,636
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	92,566	103,440	10,874
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	92,566	103,440	10,874	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	208,258	207,496	▲ 762	
資産の部合計	208,258	207,496	▲ 762					
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	90	90	90.6	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	48	48	48.1	
	1㎡当たりコスト(円)	-	188,529	237,006	211,064	
	人にかかるコストの割合(%)	-	73	78	76.1	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,794,137	2,080,291	1,834,779	
	受益者負担比率(%)	-	14	11	11.8	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は平成20年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-10		
施設名	原保育園				
所在地	町屋五丁目11番16号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和50年	使用許可		
	増改築①				
増改築②					
併設施設	町屋図書館				
竣工年月日	-		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和51年8月16日	職員数	24	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階のうち1階		
面積	敷地面積	2032.65m ²		m ²	
	延床面積	977.08m ²		m ²	
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署	地域図書館課				
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	から	まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	119	122	123	121	121
	実施定員数(人)(4月1日現在)	123	123	123	123	123
に指定 に係る 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

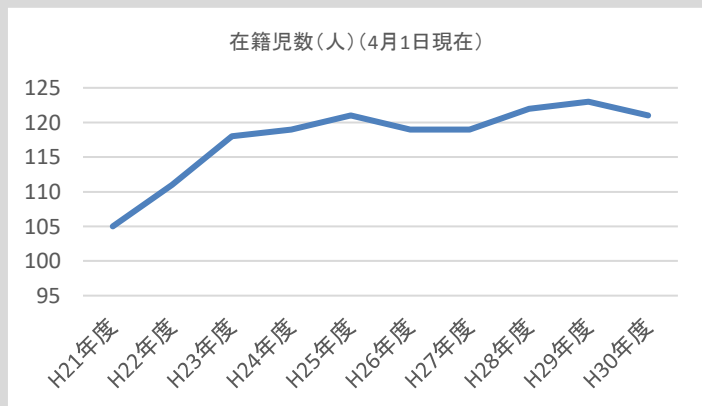
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	137,692	121,304	▲ 16,388	地方税等	0	0	0
	物件費	51,300	59,459	8,159	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	605	774	169	都支出金	234	1,468	1,234
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	29	29	0	使用料及び手数料	24,893	26,196	1,303
	減価償却費	0	180	180	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	53	0	▲ 53	行政収入合計(a)	25,127	27,664	2,537
	賞与・退職給与引当金繰入額	34,030	6,722	▲ 27,308	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 198,582	▲ 160,804	37,778
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	223,709	188,468	▲ 35,241	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 198,582	▲ 160,804	37,778
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	60	60
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	60	60	当期収支差額(e)+(h)	▲ 198,582	▲ 160,744	37,838	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	7,302	6,722	▲ 580
	収入未済	1,829	1,829	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 155	▲ 95	60	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	7,302	6,722	▲ 580
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	111,128	85,077	▲ 26,051
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	111,128	85,077	▲ 26,051
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	118,430	91,799	▲ 26,631
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 115,676	▲ 89,165	26,511
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 115,676	▲ 89,165	26,511	
その他の固定資産	1,080	900	▲ 180	負債及び正味財産の部合計	2,754	2,634	▲ 120	
資産の部合計	2,754	2,634	▲ 120					
備考	行政費用のうち約6割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	446,659	228,957	192,889	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	41	77	67.9	-
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	3,577,229	1,818,772	1,557,587	-
	受益者負担比率(%)	-	5	11	13.9	-
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や給与関係費の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<input type="radio"/> 利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 <input type="radio"/> 本園は平成28年度に大規模改修工事を行っている。 <input type="radio"/> 町屋五丁目第2アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。 <input type="radio"/> 町屋五丁目第2アパートは平成24年度に耐震補強工事を実施している。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-11		
施設名	荒川さつき保育園				
所在地	荒川八丁目25番4号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和53年 156,803			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和53年3月31日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和53年3月31日	職員数	26	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	1502.28m ² m ²			
	延床面積	885.95m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	128	129	127	127	125
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	128	129	129	129	129
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

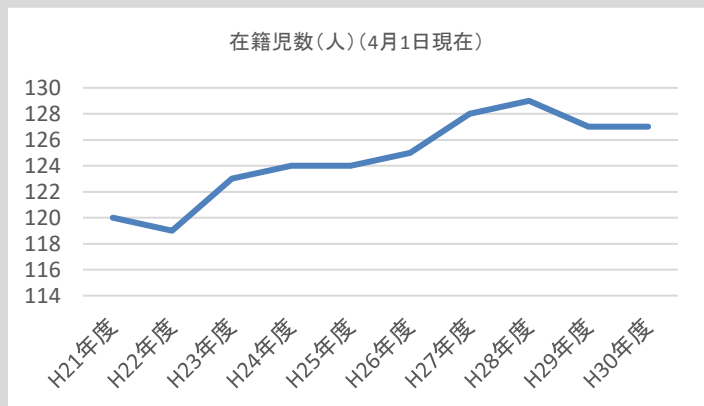
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	148,040	145,435	▲ 2,605	地方税等	0	0	0
	物件費	53,569	52,946	▲ 623	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	3,664	949	▲ 2,715	都支出金	246	485	239
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	29	29	0	使用料及び手数料	25,029	25,367	338
	減価償却費	0	0	0	その他	0	12	12
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	25,275	25,864	589
	賞与・退職給与引当金繰入額	36,587	8,060	▲ 28,527	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 216,690	▲ 181,555	35,135
	その他行政費用	76	0	▲ 76	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	241,965	207,419	▲ 34,546	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 216,690	▲ 181,555	35,135
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	86	57	▲ 29
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	86	57	▲ 29	当期収支差額(e)+(h)	▲ 216,604	▲ 181,498	35,106
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	7,850	8,060	210
	収入未済	1,493	1,681	188	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 57	0	57	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	7,850	8,060	210
	有形固定資産	178,947	178,947	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	178,947	178,947	0	固定負債	119,480	102,001	▲ 17,479
	建物	156,803	156,803	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 156,803	▲ 156,803	0	退職給与引当金	119,480	102,001	▲ 17,479
	工作物等	5,870	5,870	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 5,870	▲ 5,870	0	負債の部合計	127,330	110,061	▲ 17,269
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	53,053	70,567	17,514
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	53,053	70,567	17,514
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	180,383	180,628	245	
資産の部合計	180,383	180,628	245					
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	51	51	50.6	
	1㎡当たりコスト(円)	-	255,806	273,114	234,120	
	人にかかるコストの割合(%)	-	76.0	76	74.0	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,756,829	1,905,236	1,633,220	
	受益者負担比率(%)	-	10	10	12.2	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や維持補修費等の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は平成21年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-12		
施設名	西尾久みどり保育園				
所在地	西尾久四丁目6番19号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	使用許可	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和53年4月1日	職員数	18	0	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階層	地上9階のうち1階		
面積	敷地面積	1232.95m ² m ²			
	延床面積	509.84m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする1歳児以降の幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	75	77	78	77	77
	実施定員数(人)(4月1日現在)	77	77	78	78	78
に指定 等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

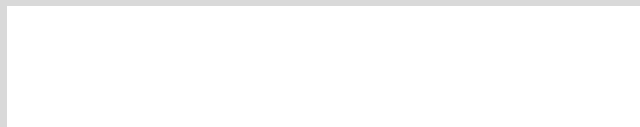
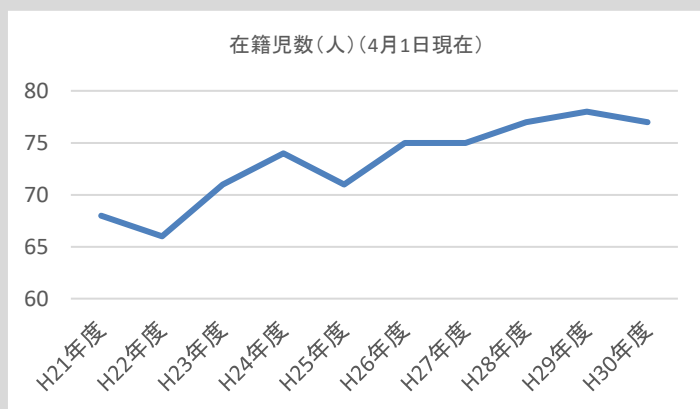
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	103,864	103,895	31	地方税等	0	0	0
	物件費	40,415	41,782	1,367	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	5,881	2,131	▲ 3,750	都支出金	378	1,161	783
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	31	31	0	使用料及び手数料	15,784	15,962	178
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	16,162	17,123	961
	賞与・退職給与引当金繰入額	25,669	5,758	▲ 19,911	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 159,698	▲ 136,474	23,224
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	175,860	153,597	▲ 22,263	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 159,698	▲ 136,474	23,224
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 159,698	▲ 136,474	23,224	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	▲ 55	▲ 48	7	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	5,508	5,758	250
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	83,826	72,867	▲ 10,959
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	83,826	72,867	▲ 10,959
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	89,334	78,625	▲ 10,709
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 89,389	▲ 78,673	10,716
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 89,389	▲ 78,673	10,716	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	▲ 55	▲ 48	7	
資産の部合計	▲ 55	▲ 48	7					
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	303,616	344,932	301,265	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	74	74	71.4	-
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	2,010,333	2,254,615	1,994,766	-
	受益者負担比率(%)	-	10	9.0	10.4	-
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や維持補修費の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<input type="radio"/> 利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 <input type="radio"/> 本園は、平成21年度に大規模改修工事を行っている。また、外構の排水溝に砂泥がたまるといった課題がある。 <input type="radio"/> 西尾久四丁目アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。 <input type="radio"/> 西尾久四丁目アパートは、都が耐震診断を行ったところ、耐震性ありの結果が出ている。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-13		
施設名	ひぐらし保育園				
所在地	西日暮里五丁目35番9号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和54年 144,120			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和54年4月18日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和54年4月18日	職員数	27	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	938.84m ² m ²			
	延床面積	881.00m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	112	116	116	114	113
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	114	117	117	117	117
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

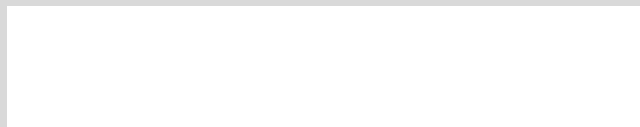
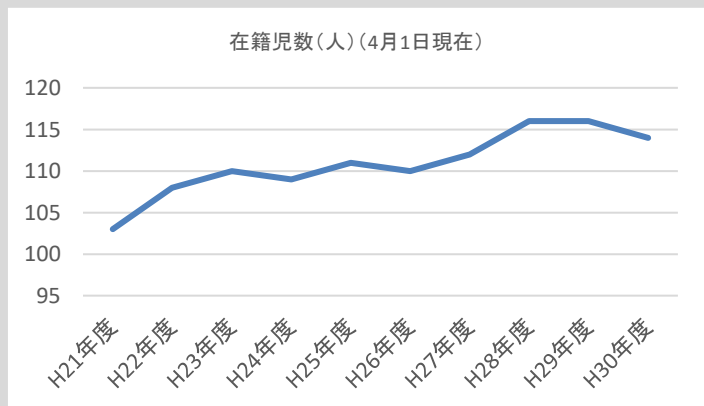
(単位:千円)

	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	H29年度	H30年度			H29年度	H30年度		
行政コスト計算書	給与関係費	150,822	141,467	▲ 9,355	地方税等	0	0	0
	物件費	48,608	52,437	3,829	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	7,662	398	▲ 7,264	都支出金	223	91	▲ 132
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	29	29	0	使用料及び手数料	27,776	29,076	1,300
	減価償却費	144	0	▲ 144	その他	0	74	74
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計 (a)	27,999	29,241	1,242
	賞与・退職給与引当金繰入額	37,275	7,840	▲ 29,435	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 216,541	▲ 172,930	43,611
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額 (d)	0	0	0
	行政費用合計 (b)	244,540	202,171	▲ 42,369	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 216,541	▲ 172,930	43,611
	特別費用 (g)	0	0	0	特別収入 (f)	0	0	0
特別収支差額 (f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 216,541	▲ 172,930	43,611	
貸借対照表	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	流動資産	H29年度	H30年度		流動負債	H29年度	H30年度	
	収入未済	100	184	84	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	7,998	7,840	▲ 158
	有形固定資産	332,620	332,620	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	332,620	332,620	0	固定負債	121,725	99,218	▲ 22,507
	建物	144,120	144,120	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 144,120	▲ 144,120	0	退職給与引当金	121,725	99,218	▲ 22,507
	工作物等	3,972	3,972	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 3,972	▲ 3,972	0	負債の部合計	129,723	107,058	▲ 22,665
無形固定資産	0	0	0	正味財産	202,997	225,746	22,749	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	202,997	225,746	22,749	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	332,720	332,804	84	
資産の部合計	332,720	332,804	84					
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	48	48	47.7	
	1㎡当たりコスト(円)	-	270,537	277,571	229,479	
	人にかかるコストの割合(%)	-	77	77	73.9	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	2,054,679	2,108,103	1,773,430	
	受益者負担比率(%)	-	12	11	14.4	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や給与関係費等の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> その他(西日暮里駅前再開発により移転等の可能性有)					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<p>○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。</p> <p>○本園は大規模改修工事を行っていないため、外壁の浮やクラックが発生している、屋上防水が経年劣化で切裂しているなど、施設が相当程度老朽化している。</p>					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-14			
施設名	小台橋保育園					
所在地	西尾久六丁目9番7号					
部課名	子育て支援部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和34年	116,071	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設	あさがお福祉作業所、多文化共生センター、東京都教職員組合荒川支部					
竣工年月日	昭和34年6月5日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和34年6月5日		職員数			
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階		
面積	敷地面積		3832.32m ²	m ²		
	延床面積		3803.81m ²	m ²		
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署	教育施設課、障害者福祉課、子育て支援課					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	有	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		

II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人教信精舎	期間	平成26年4月1日 平成31年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	150	153	154	149	149
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	161	159	157	154	154
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	249,632	246,752	254,273	256,030	
	指定管理者の支出合計 (千円)	226,019	234,763	241,540	240,743	
	指定管理者の人件費 (千円)	191,829	203,102	201,703	197,636	
備考	平成30年7月より宮前公園内保育園へ仮移転					

III 財務諸表

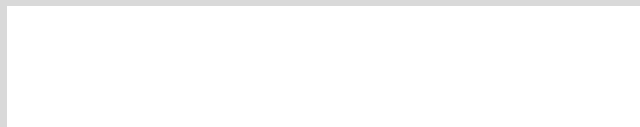
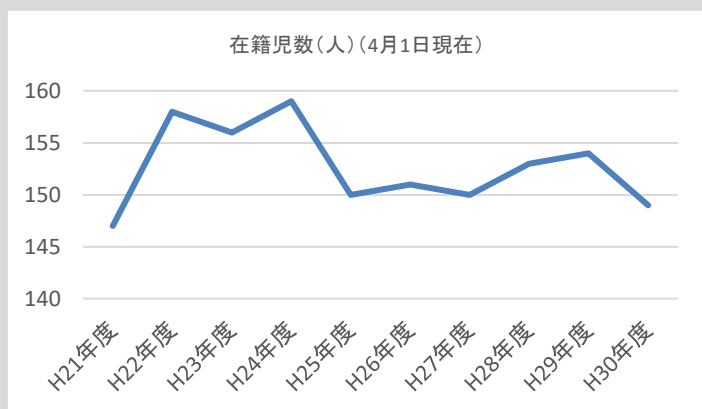
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
物件費	253,530	63,691	▲ 189,839	国庫支出金	492	253	▲ 239	
維持補修費	0	0	0	都支出金	246	189	▲ 57	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	1,363	0	▲ 1,363	使用料及び手数料	30,162	31,220	1,058	
減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	143	149	6	行政収入合計(a)	30,900	31,662	762	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 224,136	▲ 32,178	191,958	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	255,036	63,840	▲ 191,196	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 224,136	▲ 32,178	191,958	
特別費用(g)	245	723	478	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 245	▲ 723	▲ 478	当期収支差額(e)+(h)	▲ 224,381	▲ 32,901	191,480	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	0	0	0
	収入未済	▲ 226,507	▲ 213,968	12,539	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 143	▲ 149	▲ 6	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	23,476	1,210	▲ 22,266	その他の流動負債	0	0	0
	土地	23,476	1,210	▲ 22,266	固定負債	0	0	0
	建物	116,071	0	▲ 116,071	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 116,071	0	116,071	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 203,174	▲ 212,907	▲ 9,733	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 203,174	▲ 212,907	▲ 9,733	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	▲ 203,174	▲ 212,907	▲ 9,733	
資産の部合計	▲ 203,174	▲ 212,907	▲ 9,733					
備考	行政費用の大半は物件費が占めており、これは指定管理料にあたる。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	#DIV/0!	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	73	73	72.5	
	1㎡当たりコスト(円)	-	67,066	67,048	16,783	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	87	84	82.1	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,667,366	1,656,078	428,456	
	受益者負担比率(%)	-	11	12	48.9	
備考						

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成16年度より指定管理者制度へ移行) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画において、移転・民設民営化が位置付けられている。 ○それまでの間、利用者にとって安全・安心な施設環境を確保できるよう、計画的な点検・修繕を行う。					
課題に対する現時点での考え	○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画に基づき、宮前公園内に一時移転後、現在の場所に民設民営による新園舎を整備する予定である。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-15		
施設名	はなみずき保育園				
所在地	南千住八丁目5番5号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成17年 105,798			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成17年11月25日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成17年11月25日	職員数			
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	1024.31m ² m ²			
	延床面積	998.68m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社こどもの森	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、定期利用保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	164	164	160	152	155
	実施定員数(人)(4月1日現在)	172	171	171	171	160
に指定 に係る 管理 費	指定管理料(千円)	261,668	253,039	251,424	238,137	
	指定管理者の支出合計(千円)	197,392	202,891	209,173	186,363	
	指定管理者の人件費(千円)	126,504	132,998	132,514	118,978	
備考						

III 財務諸表

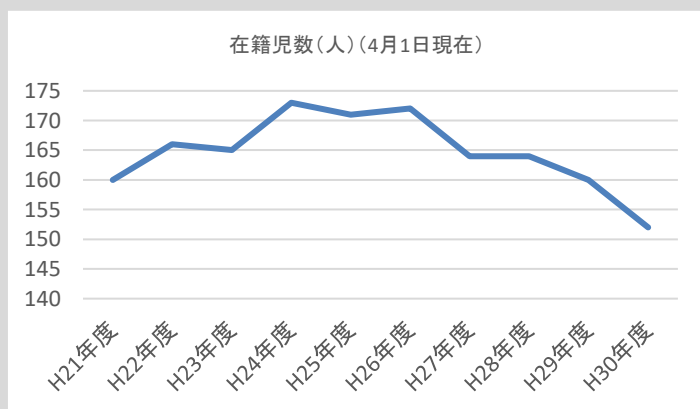
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	239,672	226,394	▲ 13,278	国庫支出金	2,544	1,872	▲ 672
	維持補修費	0	231	231	都支出金	1,943	189	▲ 1,754
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	3,524	0	▲ 3,524	使用料及び手数料	37,527	37,704	177
	減価償却費	3,491	3,491	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	175	124	▲ 51	行政収入合計(a)	42,014	39,765	▲ 2,249
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 204,848	▲ 190,475	14,373
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	246,862	230,240	▲ 16,622	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 204,848	▲ 190,475	14,373
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 204,848	▲ 190,475	14,373
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	38,226	38,126	▲ 100	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 175	▲ 299	▲ 124	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	444,576	441,085	▲ 3,491	その他の流動負債	▲ 49	0	49
	土地	380,674	380,674	0	固定負債	0	0	0
	建物	105,799	105,799	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 41,896	▲ 45,388	▲ 3,492	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	▲ 49	0	49
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	482,676	478,912	▲ 3,764
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	482,676	478,912	▲ 3,764
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	482,627	478,912	▲ 3,715	
資産の部合計	482,627	478,912	▲ 3,715					
備考	前年度と比較して、物件費が大幅に減少しているが、これは指定管理料の減少が主な要因である。また、平成30年度は屋外埋設管等の修繕を行ったため、維持補修費が発生している。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	36	40	42.9	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	14	14	13.8	
	1㎡当たりコスト(円)	-	253,395	247,188	230,544	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	66	63	63.8	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,543,055	1,542,888	1,514,737	
	受益者負担比率(%)	-	16	15	16.4	
備考	前年度と比較して、在籍児数及び行政費用の減少により、1㎡当たりコスト及び園児1人当たりの年間コストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-16			
施設名	上尾久保育園					
所在地	西尾久八丁目10番12号					
部課名	子育て支援部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和55年	使用許可	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	-		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和57年2月15日	職員数				
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上5階のうち1階			
面積	敷地面積	1871.95m ² m ²				
	延床面積	819.16m ² m ²				
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		

II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人上智社会事業団	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	117	118	117	119	117
	実施定員数(人)(4月1日現在)	121	119	119	119	119
に指定 に係る 管理 費	指定管理料(千円)	214,660	215,754	227,510	230,551	
	指定管理者の支出合計(千円)	165,809	171,587	179,860	175,640	
	指定管理者の人件費(千円)	142,950	146,222	153,962	150,694	
備考						

III 財務諸表

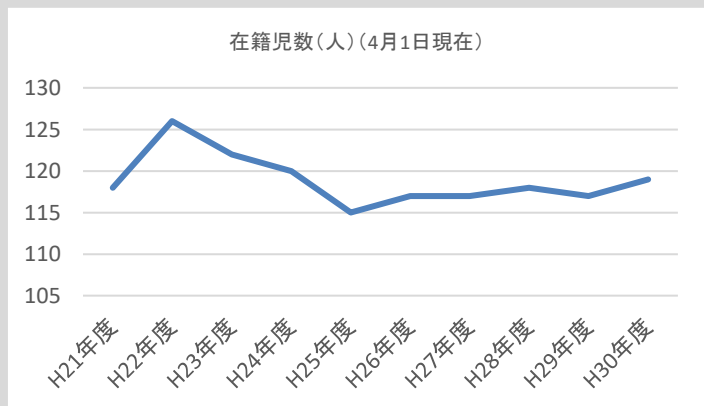
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	226,949	230,264	3,315	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	都支出金	0	189	189
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	25,320	27,979	2,659
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	10	0	▲10	行政収入合計(a)	25,320	28,168	2,848
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲201,639	▲202,096	▲457
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	226,959	230,264	3,305	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲201,639	▲202,096	▲457
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	10	10	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	10	10	当期収支差額(e)+(h)	▲201,639	▲202,086	▲447	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	25,538	25,550	12	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲10	0	10	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	正味財産	25,528	25,550	22	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	25,528	25,550	22	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	25,528	25,550	22	
資産の部合計	25,528	25,550	22					
備考	前年度と比較して、物件費が増加、不納欠損・貸倒引当金繰入額が減少しており、行政費用は物件費のみとなっている。なお、物件費の増加は、指定管理料の増加が主な要因である。							

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	263,306	277,063	281,098	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	85	86	85.8	-
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,827,881	1,939,821	1,934,992	-
	受益者負担比率(%)	-	12	11	12.2	-
備考	前年度と比較して、1㎡当たりコストは増加しているが、園児1人当たりの年間コストは減少している。これは、行政費用の増加率よりも在籍児数の増加率が大きかったためである。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成18年度より指定管理者制度へ移行) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は大規模改修工事を行っていないため、今後、老朽化への対応を計画的に検討する必要がある。 ○西尾久八丁目アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。 ○西尾久八丁目アパートは都が耐震診断を行ったところ、耐震性ありの結果が出ている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-17		
施設名	南千住さくら保育園				
所在地	南千住四丁目9番4号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成8年	使用許可		
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		階層	地上33階のうち1階	
面積	敷地面積		1371.28m ² m ²		
	延床面積		811.93m ² m ²		
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	有	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人上智社会事業団	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	131	132	128	129	119
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	135	133	132	131	125
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	231,323	232,399	234,395	230,508	
	指定管理者の支出合計 (千円)	168,880	168,123	186,929	191,163	
	指定管理者の人件費 (千円)	142,504	141,424	159,444	160,026	
備考						

III 財務諸表

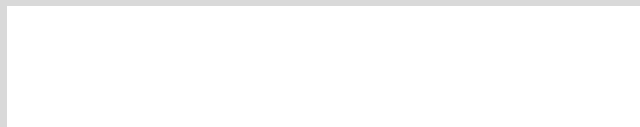
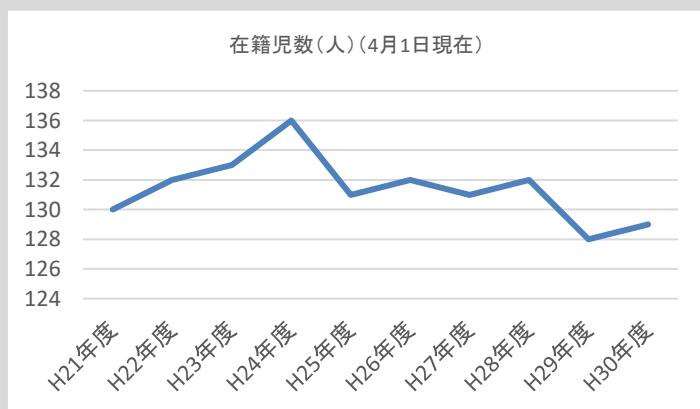
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	233,948	230,435	▲ 3,513	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	都支出金	0	189	189
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	639	639	0	使用料及び手数料	32,524	33,856	1,332
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	32,524	34,045	1,521
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 202,063	▲ 197,029	5,034
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	234,587	231,074	▲ 3,513	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 202,063	▲ 197,029	5,034
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	131	43	▲ 88
特別収支差額(f)-(g)=(h)	131	43	▲ 88	当期収支差額(e)+(h)	▲ 201,932	▲ 196,986	4,946	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	0	0	0
	収入未済	33,065	33,120	55	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 43	0	43	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	33,022	33,120	98
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	33,022	33,120	98	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	33,022	33,120	98	
資産の部合計	33,022	33,120	98					
備考	前年度と比較して、物件費が減少しているが、これは指定管理料の減少が主な要因である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	287,248	288,925	284,598	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	84	85	83.7	-
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,766,856	1,832,711	1,791,271	-
	受益者負担比率(%)	-	14	14	14.7	-
備考	前年度と比較して、行政費用の減少により、1㎡当たりコスト及び園児1人当たりの年間コストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成18年度より指定管理者制度へ移行) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は大規模改修工事を行っていないため、今後、老朽化への対応を計画的に検討する必要がある。 ○南千住四丁目アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。 ○南千住四丁目アパートは新耐震基準により建設されている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-18		
施設名	汐入とちのき保育園				
所在地	南千住八丁目3番3号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成10年	使用許可		
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成11年12月1日		職員数		
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		階層	地上11階のうち1階	
面積	敷地面積			1794.22m ²	m ²
	延床面積			816.64m ²	m ²
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	有	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人東京都福祉事業協会	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	132	132	129	123	126
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	138	137	135	134	131
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	241,555	240,175	238,635	238,821	
	指定管理者の支出合計 (千円)	217,804	211,129	216,552	221,868	
	指定管理者の人件費 (千円)	173,452	165,308	171,971	173,005	
備考						

III 財務諸表

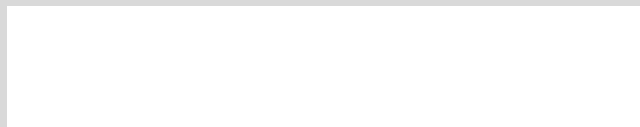
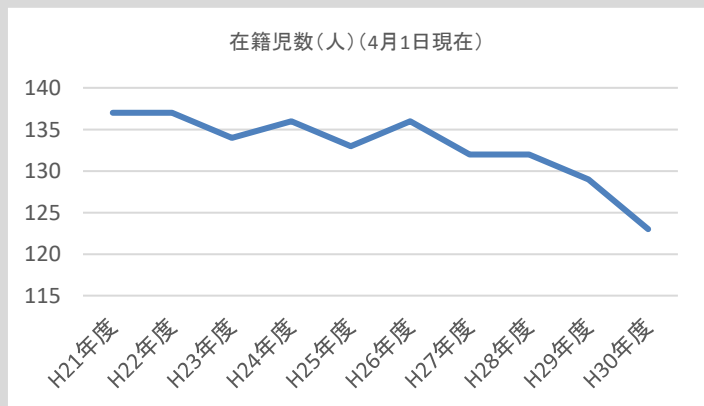
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	238,804	238,993	189	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	都支出金	0	319	319
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	33,226	31,647	▲ 1,579
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計 (a)	33,226	31,966	▲ 1,260
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 205,578	▲ 207,027	▲ 1,449
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額 (d)	0	0	0
	行政費用合計 (b)	238,804	238,993	189	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 205,578	▲ 207,027	▲ 1,449
	特別費用 (g)	0	0	0	特別収入 (f)	24	162	138
特別収支差額 (f)-(g)=(h)	24	162	138	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 205,554	▲ 206,865	▲ 1,311	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	0	0	0
	収入未済	33,680	33,841	161	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 162	0	162	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	33,518	33,841	323
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	33,518	33,841	323	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	33,518	33,841	323	
資産の部合計	33,518	33,841	323					
備考	前年度と比較して、物件費が増加しているが、これは指定管理料の増加が主な要因である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率】(%)	-	-	-	-	-
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	294,160	292,423	292,654	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	78	79	78.0	-
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,819,871	1,851,194	1,943,033	-
	受益者負担比率(%)	-	14	14	13.2	-
備考	前年度と比較して、1㎡当たりコストと園児1人当たりの年間コストがともに増加している。これは、行政費用の増加に加え、在籍児数が減少したためである。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成18年度より指定管理制度へ移行) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は大規模改修工事を行っていないため、今後、老朽化への対応を計画的に検討する必要がある。 ○南千住八丁目第4アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。 ○南千住八丁目第4アパートは新耐震基準により建設されている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-19		
施設名	南千住保育園				
所在地	南千住六丁目35番3号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成21年 499,533	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設	南千住第一・第二学童				
竣工年月日	平成22年3月31日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成22年4月1日	職員数			
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階のうち1~2階		
面積	敷地面積	1360.93m ² m ²			
	延床面積	1720.66m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署	児童青少年課				
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人上智社会事業団	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、一時保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	169	170	173	173	171
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	175	175	175	178	174
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	274,673	274,555	285,996	287,991	
	指定管理者の支出合計 (千円)	220,737	219,666	240,350	234,680	
	指定管理者の人件費 (千円)	187,059	182,293	201,804	198,089	
備考						

III 財務諸表

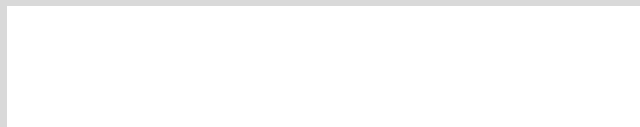
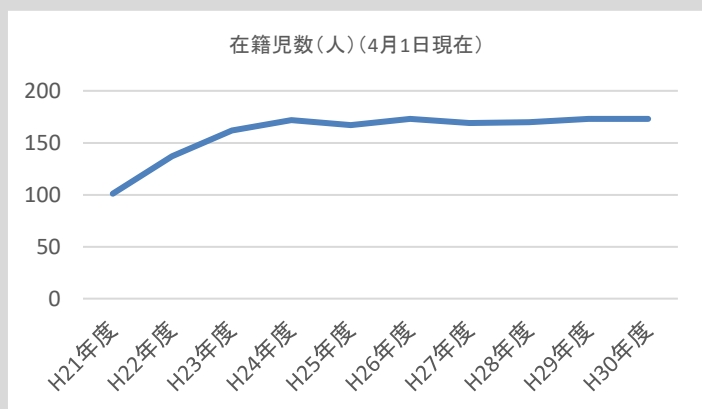
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	282,080	283,843	1,763	国庫支出金	0	215	215
	維持補修費	0	0	0	都支出金	213	189	▲ 24
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	40,845	44,028	3,183
	減価償却費	14,836	14,836	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	146	0	▲ 146	行政収入合計 (a)	41,058	44,432	3,374
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 256,004	▲ 254,247	1,757
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額 (d)	▲ 243	▲ 163	80
	行政費用合計 (b)	297,062	298,679	1,617	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 256,247	▲ 254,410	1,837
	特別費用 (g)	0	0	0	特別収入 (f)	0	146	146
特別収支差額 (f)-(g)=(h)	0	146	146	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 256,247	▲ 254,264	1,983	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	41,258	41,258	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 146	0	146	特別区債	9,000	9,081	81
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	869,458	854,623	▲ 14,835	その他の流動負債	0	0	0
	土地	454,066	454,066	0	固定負債	9,081	0	▲ 9,081
	建物	501,029	501,029	0	特別区債	9,081	0	▲ 9,081
	建物減価償却累計額	▲ 94,695	▲ 108,222	▲ 13,527	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	19,521	19,521	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 10,463	▲ 11,771	▲ 1,308	負債の部合計	18,081	9,081	▲ 9,000
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	892,489	886,800	▲ 5,689
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	892,489	886,800	▲ 5,689	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	910,570	895,881	▲ 14,689	
資産の部合計	910,570	895,881	▲ 14,689					
備考	前年度と比較して、物件費が増加、不納欠損・貸倒引当金繰入額が減少している。なお、物件費の増加は、指定管理料の増加が主な要因である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	17	20	23.1	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	9	11	10.9	
	1㎡当たりコスト(円)	-	167,411	172,644	173,584	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	83.0	84.0	84.4	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,694,459	1,717,121	1,726,468	
	受益者負担比率(%)	-	15	14	14.7	
備考	前年度と比較して、行政費用の増加により、1㎡当たりコスト及び園児1人当たりの年間コストが増加している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成23年度より公設公営から指定管理者制度へ移行) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-20		
施設名	南千住七丁目保育園				
所在地	南千住七丁目20番13号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 158,594			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成24年6月20日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成24年7月1日	職員数			
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	1272.40m ² m ²			
	延床面積	997.78m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	有	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人東萌会	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、一時保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	146	152	154	150	145
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	158	157	157	157	157
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	247,668	248,590	257,900	255,819	
	指定管理者の支出合計 (千円)	182,341	232,061	252,790	222,544	
	指定管理者の人件費 (千円)	137,321	182,912	201,193	175,663	
備考						

III 財務諸表

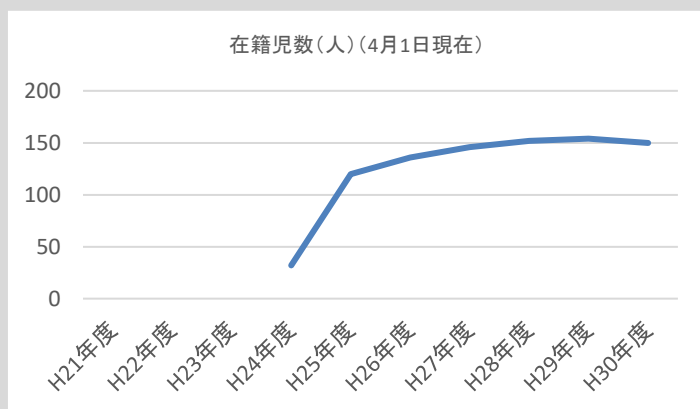
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	251,203	248,790	▲ 2,413	国庫支出金	1,394	1,476	82
	維持補修費	0	0	0	都支出金	1,332	189	▲ 1,143
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	3,157	0	▲ 3,157	使用料及び手数料	35,281	34,700	▲ 581
	減価償却費	5,234	5,234	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	307	307	行政収入合計(a)	38,007	36,365	▲ 1,642
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 221,587	▲ 217,966	3,621
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	259,594	254,331	▲ 5,263	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 221,587	▲ 217,966	3,621
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 221,587	▲ 217,966	3,621	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	35,580	35,559	▲ 21	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	▲ 307	▲ 307	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	339,115	333,882	▲ 5,233	その他の流動負債	0	0	0
	土地	196,222	196,222	0	固定負債	0	0	0
	建物	158,594	158,594	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 15,701	▲ 20,934	▲ 5,233	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	374,695	369,134	▲ 5,561
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	374,695	369,134	▲ 5,561	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	374,695	369,134	▲ 5,561	
資産の部合計	374,695	369,134	▲ 5,561					
備考	前年度と比較して、物件費が減少しているが、これは指定管理料の減少が主な要因である。							

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率】 (%)	-	7	10	13.2	
	有形固定資産減価償却率 (80年) (%)	-	3	3	2.6	
	1㎡当たりコスト (円)	-	250,986	260,172	254,897	
	人にかかるコストの割合 (指定管理) (%)	-	79	80	78.9	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,647,559	1,685,675	1,695,540	
	受益者負担比率 (%)	-	13	14	13.6	
備考	前年度と比較して、1㎡当たりコストは減少しているが、園児1人当たりの年間コストは増加している。これは、行政費用の減少率よりも在籍児数の減少率が大きかったためである。					

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-21		
施設名	タヤけこやけ保育園				
所在地	東日暮里三丁目11番19号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成25年 747,143	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設	タヤけこやけふれあい館				
竣工年月日	平成25年2月28日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成25年2月28日	職員数	38		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階のうち1~3階		
面積	敷地面積	1966.77㎡			
	延床面積	2025.64㎡			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署	区民施設課				
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	有	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人教信精舎	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、一時保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	156	158	153	150	149
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	161	160	159	153	155
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	248,312	254,410	261,289	267,947	
	指定管理者の支出合計 (千円)	235,097	230,097	251,219	261,926	
	指定管理者の人件費 (千円)	203,010	196,840	231,417	223,351	
備考						

III 財務諸表

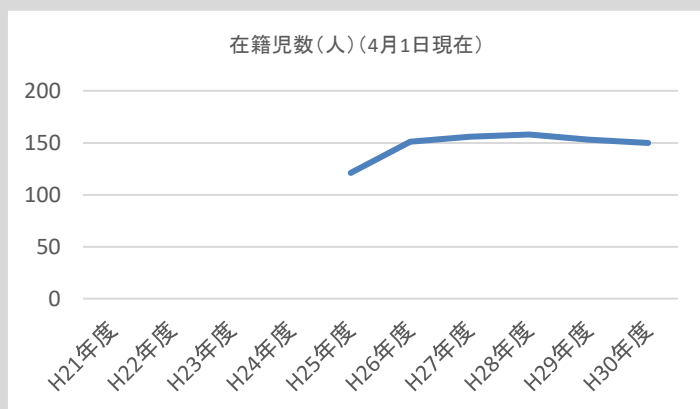
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	253,609	258,787	5,178	国庫支出金	2,296	2,574	278
	維持補修費	0	0	0	都支出金	1,148	189	▲ 959
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	3,803	0	▲ 3,803	使用料及び手数料	35,485	33,779	▲ 1,706
	減価償却費	21,723	21,723	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計 (a)	38,929	36,542	▲ 2,387
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 240,206	▲ 243,968	▲ 3,762
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額 (d)	▲ 5,737	▲ 5,364	373
	行政費用合計 (b)	279,135	280,510	1,375	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 245,943	▲ 249,332	▲ 3,389
	特別費用 (g)	0	0	0	特別収入 (f)	0	0	0
特別収支差額 (f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 245,943	▲ 249,332	▲ 3,389	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	36,086	36,086	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	41,408	41,784	376
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	1,542,773	1,521,050	▲ 21,723	その他の流動負債	0	0	0
	土地	881,113	881,113	0	固定負債	497,639	455,854	▲ 41,785
	建物	747,143	747,143	0	特別区債	497,639	455,854	▲ 41,785
	建物減価償却累計額	▲ 100,864	▲ 121,037	▲ 20,173	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	23,130	23,130	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 7,749	▲ 9,298	▲ 1,549	負債の部合計	539,047	497,638	▲ 41,409
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	1,039,812	1,059,498	19,686
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	1,039,812	1,059,498	19,686	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	1,578,859	1,557,136	▲ 21,723	
資産の部合計	1,578,859	1,557,136	▲ 21,723					
備考	前年度と比較して、物件費が増加しているが、これは指定管理料の増加が主な要因である。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	11	14	16.9	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	6	6	6.1	
	1㎡当たりコスト(円)	-	133,951	137,801	138,480	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	86	92	85.3	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	-	1,717,316	1,824,412	1,870,067	
	受益者負担比率(%)	-	14.0	13	12.0	
備考	前年度と比較して、行政費用の増加により、1㎡当たりコスト及び園児1人当たりの年間コストが増加している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-22		
施設名	宮前公園内保育園(小台橋保育園仮移転先)				
所在地	東尾久八丁目45番24号				
部課名	子育て支援部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成30年	679,733	国・都	区債
	増改築①				一般財源
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成30年6月13日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成30年6月13日		職員数		
構造	鉄骨造		階層	地上2階	
面積	敷地面積			602	m ²
	延床面積			1,204	m ²
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	

II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人教信精舎	期間	平成31年4月1日 令和2年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(見込み)
	在籍時数(人)(4月1日現在)	150	153	154	149	149
	実施定員数(人)(4月1日現在)	161	159	157	154	156
に指定 に係る 管理 費	指定管理料(千円)	249,632	246,752	254,273	256,030	
	指定管理者の支出合計(千円)	226,019	234,763	241,540	240,743	
	指定管理者の人件費(千円)	191,829	203,102	201,703	197,636	
備考	平成30年7月より宮前公園内保育園へ仮移転					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費				地方税等			
	物件費				行政収入			
	維持補修費				国庫支出金			
	扶助費				都支出金			
	補助費等				分担金及び負担金			
	減価償却費				使用料及び手数料			
	不納欠損・貸倒引当金繰入額				その他			
	賞与・退職給与引当金繰入額				行政収入合計(a)	0	0	0
	その他行政費用				行政収支差額(a)-(b)=(c)	0	0	0
	行政費用合計(b)	0	0	0	金融収支差額(d)			
特別費用(g)				通常収支差額(c)+(d)=(e)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	特別収入(f)				
				当期収支差額(e)+(h)	0	0	0	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	0	0	0
	収入未済				還付未済金			
	不納欠損引当金				特別区債			
	その他の流動資産				賞与引当金			
	有形固定資産				その他の流動負債			
	土地				固定負債	0	0	0
	建物				特別区債			
	建物減価償却累計額				退職給与引当金			
	工作物等				その他の固定負債			
	工作物等減価償却累計額				負債の部合計	0	0	0
無形固定資産				正味財産	0	0	0	
建設仮勘定				正味財産の部合計	0	0	0	
その他の固定資産				負債及び正味財産の部合計	0	0	0	
資産の部合計	0	0	0					
備考	施設コードS10-03-14「小台橋保育園」参照							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・評価指標等						
備考	施設コードS10-03-14「小台橋保育園」参照					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	● 無 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	目標値 実績値					
施設運営の方向性	<input type="checkbox"/> 転用・多目的化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 民営化 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 他施設との統合 <input type="checkbox"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成16年度より指定管理者制度へ移行) 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<p>○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画において、移転・民設民営化が位置付けられている。</p> <p>○それまでの間、利用者にとって安全・安心な施設環境を確保できるよう、計画的な点検・修繕を行う。</p>					
課題に対する現時点での考え	○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画に基づき、宮前公園内に一時移転後、移転前の場所に民設民営による新園舎を整備する予定である。					
議会、利用者等からの意見						

